

2006年10月31日

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月12日の決算発表時に公表した平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 業績予想数値の修正

【連結】

(1) 中間期（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)			
(平成18年5月12日発表)	412,000	1,500	500
今回修正予想 (B)	422,000	5,400	2,900
増減額 (B - A)	+10,000	+3,900	+2,400
増減率 (%)	+2.4%	+260.0%	+480.0%
(ご参考)			
前中間期実績 (平成17年9月中間期)	338,376	2,324	1,412

(2) 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)			
(平成18年5月12日発表)	880,000	17,000	9,000
今回修正予想 (B)	891,000	17,000	9,000
増減額 (B - A)	+11,000	-	-
増減率 (%)	+1.3%	-	-
(ご参考)			
前期実績 (平成18年3月期)	791,128	16,800	10,842

【単独】

(1) 中間期（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)			
(平成18年5月12日発表)	342,000	1,500	500
今回修正予想 (B)	348,000	5,400	3,100
増減額 (B - A)	+6,000	+3,900	+2,600
増減率 (%)	+1.8%	+260.0%	+520.0%
(ご参考)			
前中間期実績 (平成17年9月中間期)	276,683	2,027	1,357

(2) 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)			
(平成18年5月12日発表)	732,000	13,000	7,500
今回修正予想 (B)	749,000	13,000	7,500
増減額 (B - A)	+17,000	-	-
増減率 (%)	2.3%	-	-
(ご参考)			
前期実績 (平成18年3月期)	595,993	13,948	2,652

2. 修正理由

当中間期につきましては、景気は緩やかに拡大を続け、住宅業界においては雇用者所得の増加や金利の先高感等により、住宅着工戸数は増加基調が続きました。

このような環境の下、木材建材流通事業においては全般的に荷動きが回復し、商品の中には品薄感を背景に、価格や利益率の上昇が起きるなど、総じて好調に推移しました。特に輸入合板につきましては、産地国による原木伐採量の制限等により、大幅に価格が上昇し活況を呈しました。その結果、当中間期は、木材建材事業全体で期初見込を大きく上回る売上高・利益を計上致しました。

また、経費につきましては、当中間期は住宅ストック事業での人員計画の見直しや、広告宣伝費等の実施時期の変更等から当初計画を下回りました。経費投入に関しては、今後の事業拡大を目指すために必要な経費を積極的に投入していく方針ですが、長期的な視野から十分な検討を重ね、投入効果をより厳密に見極めたうえで対応していきます。

なお、戸建住宅事業につきましては、昨年度から受注内容の改善に取り組んできたことにより、完工はほぼ計画通り推移しております。

通期につきましては、主力の戸建住宅事業では、受注内容改善に向けた取り組みが営業現場に浸透してきたことから、着工・完工は堅調に推移する見通しです。しかし、上期に活況を呈した木材建材流通事業において、市況反落による収益性低下の可能性があることに加え、退職給付債務に関わる数理計算上の差異等の不確定要素を勘案し、現状経常利益、当期純利益は期初発表通りとしております。

注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は今後さまざまな要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上

< 本件に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。 >

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 佐野

TEL : 03-3214-2270